

平成21年9月期 第3四半期決算短信

平成21年8月13日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社トスネット

コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 康廣

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 高橋 奉昭

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

TEL 022-299-5761

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年9月期第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年9月期第3四半期 | 5,304 | — | 61 | — | 69 | — | △50 | — |
| 20年9月期第3四半期 | 5,415 | △0.3 | 159 | △36.4 | 177 | △37.2 | 71 | △42.7 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年9月期第3四半期 | △11.95 | — |
| 20年9月期第3四半期 | 16.80 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年9月期第3四半期 | 3,848 | 1,839 | 47.8 | 434.72 |
| 20年9月期 | 4,024 | 1,911 | 47.5 | 451.66 |

(参考) 自己資本 21年9月期第3四半期 1,844百万円 20年9月期 1,911百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年9月期 | — | 0.00 | — | 7.50 | 7.50 |
| 21年9月期 | — | 0.00 | — | | |
| 21年9月期 (予想) | | | | 7.50 | 7.50 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,000 | △3.6 | 70 | △64.1 | 89 | △58.0 | 42 | △48.8 | 9.93 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年9月期第3四半期 4,232,600株 20年9月期 4,232,600株

② 期末自己株式数 21年9月期第3四半期 1,197株 20年9月期 1,197株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年9月期第3四半期 4,231,403株 20年9月期第3四半期 4,231,403株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した米国金融機関の破綻を契機に金融不安と信用収縮が拡大し、内外の経済情勢が一変するなど、実体経済への悪影響が噴出する状況の中で推移しました。

警備業界におきましては、社会不安の増大により警備に対するニーズや関心は高まっていますが、一方で警備品質の更なる向上や景気後退局面に対応したコスト削減への取組みが求められました。また、同業他社との受注競争の激化、警備品質維持及び資格者確保のためのコストアップ要因も重なり、収益面は引続き厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、店内保安（万引き防止）を専門とする株式会社日本保安（千葉県千葉市）、清掃・建物維持管理・人材派遣を営む株式会社ビルキャスト（宮城県仙台市）、列車見張り警備を主力とする株式会社大盛警備保障（岩手県盛岡市）、交通警備を主力とする株式会社三洋警備保障（東京都世田谷区）がそれぞれの特性を生かした営業を展開し、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高5,304百万円、営業利益61百万円、経常利益69百万円、四半期純損失50百万円となりました。

各部門別売上高の状況は、概ね次のとおりであります。

(交通警備)

業者間の価格競争は依然として厳しい状況にあり、当社グループの特色を生かしたロードスタッフ、イベント警備、駐車場警備へ積極的に取り組まれましたが、株式会社トスネット及び連結子会社の株式会社三洋警備保障の受注が伸び悩んだ結果、当部門の売上高は3,113百万円となりました。

(施設警備)

首都圏を中心に積極的に拡大を図っている部門であり、民間施設物件の受注及び官公庁入札物件に積極的に参入したこと及び連結子会社の株式会社日本保安の売上高が加算されました結果、当部門の売上高は1,542百万円となりました。

(列車見張り警備)

比較的利益率が高いことから注力商品のひとつと位置付けている部門であり、連結子会社の株式会社大盛警備保障の受注が予想を下回る結果となりましたが、株式会社トスネットにおける北東北地区及び信越地区の受注が好調に推移しました結果、当部門の売上高は473百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比較して176百万円減少し、3,848百万円となりました。主な要因は、警備未収入金が98百万円、投資有価証券が37百万円減少したこと等によるものです。

負債は短期借入金が150百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して104百万円減少し、2,008百万円となりました。

純資産は利益剰余金が82百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して71百万円減少し、1,839百万円となりました。この結果、自己資本比率は47.8%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は営業活動によるキャッシュ・フローが232百万円の増加となりましたが、投資活動によるキャッシュ・フローが52百万円及び財務活動によるキャッシュ・フローが138百万円の減少となりました。

この結果、第3四半期連結会計期間末における資金の残高は、954百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における営業活動から得られた資金は232百万円の増加となりました。この主な要因としては、売上債権の減少額98百万円、未収入金の減少額35百万円等であったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における投資活動による資金は52百万円の減少となりました。この主な要因としては、投資有価証券の取得32百万円及び有形固定資産の取得17百万円の支出があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における財務活動による資金は138百万円の減少となりました。この主な要因としては、短期借入金の返済150百万円の支出があったこと等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年9月期の通期業績予想につきましては、平成21年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用及び引当金の計上基準に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。この変更による損益に与える影響はありません。また、ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用しております。なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,004,534 | 912,229 |
| 受取手形及び売掛金 | 15,581 | 16,124 |
| 警備未収入金 | 774,030 | 872,913 |
| 貯蔵品 | 17,384 | 18,539 |
| 繰延税金資産 | 16,832 | 14,896 |
| その他 | 44,257 | 105,260 |
| 貸倒引当金 | △9,256 | △9,742 |
| 流動資産合計 | 1,863,365 | 1,930,220 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 357,870 | 374,237 |
| 土地 | 981,411 | 981,411 |
| その他(純額) | 69,910 | 63,773 |
| 有形固定資産合計 | 1,409,193 | 1,419,423 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 39,018 | 44,378 |
| その他 | 25,370 | 26,165 |
| 無形固定資産合計 | 64,389 | 70,544 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 308,591 | 345,798 |
| 長期預金 | — | 50,000 |
| 投資建物(純額) | 9,308 | 10,040 |
| 投資土地 | 72,085 | 72,085 |
| 会員権 | 3,504 | 3,504 |
| 繰延税金資産 | 69,441 | 74,048 |
| その他 | 74,275 | 73,985 |
| 貸倒引当金 | △25,714 | △24,918 |
| 投資その他の資産合計 | 511,492 | 604,544 |
| 固定資産合計 | 1,985,075 | 2,094,512 |
| 繰延資産 | 4 | 18 |
| 資産合計 | 3,848,445 | 4,024,751 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 320,000 | 470,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 178,703 | 332,749 |
| 未払法人税等 | 16,950 | 34,750 |
| 未払消費税等 | 50,929 | 46,826 |
| 未払費用 | 487,870 | 484,114 |
| 賞与引当金 | 34,295 | 28,520 |
| 繰延税金負債 | 82 | 0 |
| その他 | 97,394 | 113,125 |
| 流動負債合計 | 1,186,225 | 1,510,086 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 662,585 | 464,950 |
| 退職給付引当金 | 138,214 | 130,251 |
| その他 | 21,939 | 8,277 |
| 固定負債合計 | 822,738 | 603,479 |
| 負債合計 | 2,008,964 | 2,113,566 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 524,680 | 524,680 |
| 資本剰余金 | 508,300 | 508,300 |
| 利益剰余金 | 824,762 | 907,046 |
| 自己株式 | △385 | △385 |
| 株主資本合計 | 1,857,356 | 1,939,640 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △17,876 | △28,454 |
| 評価・換算差額等合計 | △17,876 | △28,454 |
| 純資産合計 | 1,839,480 | 1,911,185 |
| 負債純資産合計 | 3,848,445 | 4,024,751 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 5,304,680 |
| 売上原価 | 3,843,942 |
| 売上総利益 | 1,460,738 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,398,958 |
| 営業利益 | 61,779 |
| 営業外収益 | |
| 受取賃貸料 | 15,393 |
| その他 | 23,012 |
| 営業外収益合計 | 38,405 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 16,758 |
| 投資有価証券運用損 | 11,145 |
| その他 | 2,386 |
| 営業外費用合計 | 30,291 |
| 経常利益 | 69,893 |
| 特別利益 | |
| 賞与引当金戻入額 | 5,765 |
| その他 | 82 |
| 特別利益合計 | 5,847 |
| 特別損失 | |
| 投資有価証券評価損 | 73,551 |
| その他 | 1,313 |
| 特別損失合計 | 74,864 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 877 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 56,012 |
| 法人税等調整額 | △4,587 |
| 法人税等合計 | 51,425 |
| 四半期純損失(△) | △50,548 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日) | |
|--|-----------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 877 |
| 減価償却費 | 30,109 |
| のれん償却額 | 5,359 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 309 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 5,775 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 7,962 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,562 |
| 支払利息 | 16,758 |
| 投資有価証券運用損益 (△は益) | 11,145 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 73,551 |
| 有形固定資産除却損 | 1,313 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 98,720 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 1,154 |
| 前払費用の増減額 (△は増加) | 28,430 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | 35,046 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △21,854 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | 5,000 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | △332 |
| その他 | 14,701 |
| 小計 | 311,467 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,112 |
| 利息の支払額 | △16,457 |
| 法人税等の支払額 | △65,523 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 232,599 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △32,707 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 3,138 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △17,488 |
| 敷金の差入による支出 | △1,365 |
| その他 | △3,814 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △52,237 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △150,000 |
| 長期借入れによる収入 | 350,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △306,411 |
| 配当金の支払額 | △31,645 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △138,056 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 42,305 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 912,229 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 954,534 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年6月30日)において、警備業の売上高及び営業利益は、全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

② 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年6月30日)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

③ 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年6月30日)において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年9月期 第3四半期) |
|----------------|-------------------------------|
| | 金額(千円) |
| I 売上高 | 5,415,235 |
| II 売上原価 | 3,882,092 |
| 売上総利益 | 1,533,143 |
| III 販売費及び一般管理費 | 1,373,508 |
| 営業利益 | 159,634 |
| IV 営業外収益 | 45,491 |
| V 営業外費用 | 27,966 |
| 経常利益 | 177,159 |
| VI 特別利益 | 2,793 |
| VII 特別損失 | 4,380 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 175,572 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 103,243 |
| 法人税等調整額 | 1,214 |
| 四半期純利益 | 71,115 |

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前年同四半期 (平成20年9月期 第3四半期) |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 175,572 |
| 減価償却費 | 29,713 |
| のれん償却 | 5,012 |
| 貸倒引当金の減少額 | △ 8,773 |
| 賞与引当金の増加額 | 15,025 |
| 退職給付引当金の増加額 | 4,045 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 4,610 |
| 支払利息 | 20,027 |
| 投資有価証券運用益 | 875 |
| 有形固定資産除却損 | 4,036 |
| 売上債権の減少額 | 165,346 |
| たな卸資産の増加額 | △ 486 |
| 前払費用の減少額 | 1,299 |
| 未収入金の増加額 | △ 16,650 |
| 未払金の減少額 | △ 15,737 |
| 未払費用の減少額 | △ 35,850 |
| 預り金の減少額 | △ 33,825 |
| 外形標準課税の支払額 | △ 10,246 |
| その他の減少額 | △ 27,091 |
| 小 計 | 267,684 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,575 |
| 利息の支払額 | △ 21,028 |
| 法人税等の支払額 | △ 223,461 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 27,770 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △ 17,657 |
| 投資有価証券の払戻しによる収入 | 14,024 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 53,534 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △ 3,035 |
| 敷金の預入による支出 | △ 1,451 |
| その他の増加額 | 401 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 61,240 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の増加額 | 200,000 |
| 長期借入金による収入 | 50,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △ 114,194 |
| 自己株式の取得による支出 | △ 171 |
| 配当金の支払額 | △ 31,790 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 103,842 |
| V 現金及び現金同等物の増加額 | 70,372 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 885,736 |
| VII 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 956,109 |

6. その他の情報

(1) 販売の状況

(単位：千円)

| 職 種 | | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日) | | 前連結会計年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日) | |
|-----------|---------|--|-------|--|-------|---|-------|
| | | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| 警備料 収入 | 交通警備 | 3,378,587 | 62.3 | 3,113,752 | 58.7 | 4,558,391 | 62.7 |
| | 施設警備 | 1,470,197 | 27.1 | 1,542,697 | 29.1 | 2,025,209 | 27.8 |
| | 列車見張り警備 | 359,212 | 6.6 | 473,924 | 8.9 | 483,430 | 6.6 |
| 小 計 | | 5,207,997 | 96.1 | 5,130,374 | 96.7 | 7,067,030 | 97.3 |
| その他売上 | | 202,237 | 3.8 | 174,305 | 3.3 | 192,316 | 2.6 |
| 合 計 | | 5,415,235 | 100.0 | 5,304,680 | 100.0 | 7,259,347 | 100.0 |